

# 大地震発生時の児童の登下校について

岡崎市立生平小学校

## 1 「大地震」が発生した場合

◇震度5以上の大地震が実際に発生した場合、メール配信を閲覧できなくなることが予想されます。したがって、震度5弱以上の地震の場合、メール配信が届かなくても保護者のお迎えによる引き渡し下校が原則になります。ご対応をお願いします。

- ① 児童が学校にいる時間帯
    - ・児童は運動場に避難し、保護者のお迎えで引き渡し下校します。
  - ② 登下校中
    - ・崖や川沿いなどからはなれて、しゃがんで頭を覆います。その後、近隣避難場所か学校に避難します。安全が確認された後、保護者への引き渡し下校をします。
    - ・学校に近いときは学校に避難し、保護者のお迎えで引き渡し下校します。
    - ・家に近いときは、家に帰ります。（帰ったことを学校へ連絡してください。）
  - ③ 在宅中
    - ・震度5弱以上の地震が発生した場合、学校は臨時休校となります。
    - ・登校前の場合は、登校せずに自宅で待機します。
- ※ ①～③の場合、情報の内容等状況が確認でき次第メール配信により、ご連絡いたします。①と②について、場合によっては、保護者のお迎えによる引き渡し下校となります。

- ◎ 緊急時には、情報をメール配信にて行います。しかしながら、災害時には、配信困難な場合もあります。その場合は、上記に従って行動してください。
- ◎ 引き渡し下校となった場合、車でのご来校は、大変な混乱を招く恐れがあり危険です。安全な方法で、お迎えをお願いします。
- ◎ 家族と一緒にないときの集合場所を、家の近くで「近隣避難場所」として決めておいてください。

## 2 「南海トラフ地震臨時情報」が発令された場合

- ※ 気象庁は大規模地震発生の予告が困難であることから、平成29年11月1日をもって「東海地震注意情報」は発令をしないことになりました。新たに「南海トラフ地震に関する情報（臨時情報）」が発令されることになりました。
- この情報は、地震を予知し、ただちに避難を勧告するものではありません。しかし、大地震の可能性が高まったことで厳重な注意が必要です。

- ① 南海トラフ地震臨時情報 (調査中) が発表された場合
- 原則として、通常通り教育活動を実施します。
  - 校外活動については、発表後に出発する場合は、一時見合わせる。校外での活動中の場合はいつでも帰校できる準備をします。
- ② 南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意) が発表された場合
- 原則として、通常通り教育活動を実施します。
  - 校外活動については、発表後に出発する場合は、延期（中止）します。校外での活動中の場合は、速やかに帰校します。
- ③ 南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒) が発表された場合
- 児童の安全確保に留意しながら、原則として通常の授業や行事は実施します。ただし、授業終了後には、児童を速やかに帰宅させます。
  - 校外活動については、発表後に出発する場合は、延期（中止）します。校外での活動中の場合は、速やかに帰校します。
  - 部活動については、実施しません。
  - 学校立地条件（土砂災害警戒区域など）や児童の登下校の状況を勘案して、各学校で必要と判断した場合には、児童の安全を考慮して臨時休校もあり得ます。
- ④ 南海トラフ地震情報 (調査終了) が発表された場合
- 通常通り教育活動を実施します。
- ※ 本学区は、土砂災害警戒区域に位置しています。小中規模の地震の発生や大雨が降った場合、土砂崩れや倒木等、通学路の危険な状況が心配されます。少しでも児童が安全に登校できないと判断した場合は、無理に登校しないようにお願いします。